

スギラン

Lycopodium cryptomerinum

ヒカゲノカズラ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 IB

シダ植物



日本では、北海道東部から屋久島まで広く分布しているが、暖地ではまれに生える常緑シダ植物。茎は黄緑色。空中湿度の高い自然林の樹幹，まれに岩上に着生する。全長10～30cmで数回分枝し，下垂する。全形が杉の小枝のようにみえることからスギランという。県内の生育地は少なく，自然林の伐採や風水害などにより消滅した生育地が多く，絶滅の危険性が高くなっている。

(写真・文：高岡芳憲)

県内分布 津江山地，九重火山群，祖母・傾山地，北川上流域

分布域 北海道東部，本州，四国，九州（福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島）

韓国濟州島，台湾，インド